



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市南区エコスクール宣言校

札幌市立藻岩中学校

日常のエコの取組

◎節電

- 使用していない教室の電気を消しています。
- 日中は、廊下の電気を消しています。
- 使用していない電気製品のコンセントを抜くようにしています。

◎節水

- ポスターを掲示し、節水を呼びかけています。

◎ごみの減量

- 教室では一般ごみと資源ごみの2種類に分別しています。
- 印刷物の裏面の再利用など、資源の節約とごみの減量を心掛けています。



「さっぽろっこ環境ウイーク」におけるエコアクションの取組

エコアクション活動名

「環境について学ぼう」

実施日時

平成30年6月18日(月)～29日(金)

取組内容

- 学校図書館司書の協力により、さっぽろっこ環境ウイーク期間中、図書室に特設コーナーを設置し、環境に関する本やパンフレット等を紹介しています。



特色ある取組

◎エコライフレポートの取組

夏休みと冬休みの年2回、全校で取り組んでいます。エコや環境への関心が高まっています。

◎フードリサイクル

フードリサイクル堆肥を使用して栽培した作物を給食で味わいながら、リサイクルの仕組みや食と環境について理解を深めています。

◎古紙回収

「裏紙」を再利用したり、古紙回収用 box を職員室に設置して、紙ごみを古紙として分別回収したりしています。



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市南区エコスクール宣言校

札幌市立石山中学校

日常のエコの実践

◎節電

教室を移動する時には、照明を消すように指導しています。教室には消灯することの呼びかけステッカーを貼り、呼びかけの“見える化”を行っています。

◎節水

給食手洗いの際などに、水を無駄に使わないように指導し、委員会でもポスター等で呼びかけを行っています。

◎ごみの減量

教室に一般ごみと資源ごみのごみ箱を設置し、分別収集の指導を行うのに合わせて、ごみの減量と紙のリサイクルや紙の無駄遣いをしないこと等を指導します。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの実践

エコアクション活動名

いしやま エコアクション

実施日時

平成 30 年 6 月 18 日(月)～29 日(金)

取組内容

ポスターの掲示と内容についての啓発、担任からの環境に関する指導を行う。

【校内】

- ① 移動の際、使わない教室は消灯する。
- ② 授業中、廊下は消灯する。
- ③ 水道の蛇口を必ずしっかり閉める。

【家庭】

- ① テレビ等の主電源を切る。
(未使用のコードはコンセントから抜く)

特色ある実践

◎校内外清掃活動

「校内外清掃活動」として、生徒会役員会が中心になり、全校生徒に呼びかけを行って、毎年たくさんの有志の生徒が参加して実施しています。今年度も年間5回の実施を予定しています。

◎フードリサイクルの実践

フードリサイクルの野菜を給食で使用し、とうもろこしを給食で使用する日には、生徒がその皮むき体験を行いフードリサイクルについて意識化を行います。ランチルーム給食の時には、栄養教諭からフードリサイクルについての説明を受けています。また、フードリサイクルの土で農作物栽培の実習も行っています。



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市南区エコスクール宣言校

札幌市立定山溪中学校

日常のエコの取組

◎節電

家庭科の授業及び保体委員会でポスターを作成し、スイッチの付近に節電を呼びかけるシールを貼り、啓発している。活動の成果として、電気の使用量が全市規準を大きく下回った。更に下がるように呼びかけ、取り組みたい。

◎節水

家庭科の授業及び保体委員会でポスターを作成し、水飲み場に掲示し啓発している。

◎ごみの減量

家庭科の授業及び保体委員会がポスターを作成し呼びかけを行っている。教室では『資源ごみ』『一般ごみ』『プラスチック込み』の3種類のごみ箱を設置し、分別の意識付けを行っている。職員室の壁には、家庭科で作成した「5R」ポスターを貼り、先生方にも協力を呼びかけている。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「森林教室」～森の再生事業(授業)～

実施日時

平成30年5月8日(火)～7月18日(水)

取組内容

豊かな自然に恵まれた校区内で「森林教室」を開催。5年前から本校生徒が保全活動を行っている三笠山緑地で、測量実習の後、そこに生息している植物の種類について1㎡ごと調べる植生調査を行った。

北海道森林管理局石狩地域森林ふれあいセンターの方の指導のもと実習し、三笠緑地の保護をよびかける看板を設置したり周辺のごみ拾いをしたりといったエコアクションを行った。



特色ある取組

◎水資源の森を守り、森を再生する 事業「森林教室」

北海道森林管理局石狩地域森林ふれあいセンター、NPO 森と湯の里定山溪などの外部団体と協働して森林を守り、森林を再生する取組を行っている。5月の「三笠山緑地」で行われた「第1回森林教室」の他、7月～2月にかけて「第2回～第4回森林教室」を行い、2年前に植えた針葉樹や広葉樹の6種類の苗の成長を測定したり、新たな植樹を行ったりする予定。また、一昨年度から学校近く of 森林を整備して「夢の森づくり」に取り組んでおり、自然環境と人間の生活の共生を考えた取組の大切さを定山溪から発信していく。





【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市南区エコスクール宣言校

札幌市立簾舞中学校

日常のエコの取組

◎節電

教室を移動する時は、使っていない教室の照明をこまめに消すことを心掛けています。

◎節水

水を出したままにしないように心掛けています。

◎ごみの減量

教室では、3種類のごみ箱を設置して「資源ごみ」「燃えないごみ」「一般ごみ」に分別しています。また、便りなどの印刷物は、用紙の無駄が出ないように印刷することを心掛けています。



「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「地域のごみ減量」資源回収の活動

実施日時

平成 30 年6月 29 日(金)

取組内容

PTA 生活部・町内会と連携し、資源回収を年2回実施し、今年度1回目を6月に実施しました。この取組は、数年来継続しているもので、町内会とも連携して行っています。

この日のために、回収予定のものを取り置いている家庭も数多くあり、地域と密着し、浸透した活動となっています。



特色ある取組

◎春・秋の清掃活動

春は5月15日(火)、秋は10月2日(火)に行います。春・秋ともに5・6校時に実施。学年ごとに指定された地域へ移動してごみを拾ってきます。用務員さんに協力してもらい、拾ってきたごみを分別して終了。生徒・教職員総動員の本校の特色ある取組です。



◎PTA 春・秋の花壇整備

PTA 厚生部主催。春は6月11日(月)に実施。草取り、肥料まき、苗植えを行い、きれいな花が玄関周辺を彩っています。秋は10月2日(火)を予定。草取り、落ち葉処理、肥料まきを行います。





【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市立常盤中学校

日常のエコの取組

◎節電

- * 昼間は必要以外の照明器具を付けない。
- * 教室のテレビなどの主電源を切る。
- * 黒板消しクリーナーなど、使わないときはコンセントから線を抜く。
- * 教室が空く場合は、照明をOFFにする。
- * 必要以上に教室を電気暖房で暖めないように、適切な室温に調整する。

◎節水

- * 蛇口をしっかりと閉める。
- * 使い終わったら、蛇口の先を下げる。

◎ごみの減量

- * 分別を徹底する。
- * 裏面が印刷されていない紙などは、再利用を心掛けている。
- * 再利用可能な画用紙の切れ端を一か所に保管し、作成に必要な大きさだけを使用する。

「さっぽろっこ環境ウイーク」におけるエコアクションの取組

エコアクション活動名

「アルミ缶リングプル・ペットボトルキャップの回収運動」

実施日時

平成30年6月、平成31年1月

取組内容

生徒会の活動として、年間を通じて、アルミ缶のリングプルとペットボトルの回収を行っている。回収ケースは職員室前に置かれている。(写真)

平成29年度には、収集したペットボトルは30.1kg、収集したリングプルは3.5kgとなった。どちらも平成30年7月以降に専門業者に渡す予定となっている。

生徒会活動として定着しており、今後も継続して取り組むこととなっている。



特色ある取組

◎PTAの活動

- * 標準服・ジャージ・柔道着のリサイクルも同時に行っている。

◎地域の活動の協力

- * 札幌市の家庭教育学級にPTAが中心となって参加し、「あいネットワーク」という名称で活動している。一年間で5回の会合をもち、学校・地域・町内会などの情報交流を行う中で、夏休み中に行われる夏祭りへの参加、ごみ回収などへの協力を呼びかけている。



【環境】キャラクター「ちつきゅん」

札幌市立真駒内中学校

日常のエコの取組

◎節電と節水

廊下の照明使用を可能な限り抑え、使わない教室の照明を消す等、全校で節電を心掛けています。

また、運動後や給食前の手洗い等、日常的な節水にも取り組んでいます。

◎ごみの分別と減量

教室内には三つのごみ箱（資源ごみ、一般ごみ、金属ごみ）を用意し、さらにごみ置き場では一般ごみ、資源化ごみ、ペットボトル、ビン・カン類、金属類、ガラス・陶器類、硬いプラスチック類等に細分化して、日常のごみの分別の習慣付けを行っています。

また、古紙の裏面利用など、ごみの減量にも取り組んでいます。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「環境ボランティア」月間

実施日時

平成30年5月17日(木)～6月12日(水)

取組内容

5月17日(木)地域と連携し、全校生徒で真駒内駅前の花壇の雑草とりと花植えボランティアを実施しています。

花植え作業の前に、南区土木化の方から地域環境の保護についてのガイダンスを受け、地域の皆様とともに、花植えを行いました。シャベルを手に、全員で汗を流して作業に取り組みました。活動終了後も、花植えをした花壇の草取りボランティアを行い、緑あふれる真駒内地区の街づくりに協力しています。



特色ある取組

◎リングプル・ペットボトル キャップ回収の取組

2階職員室横に、生徒会が特製リングプル・ペットボトル回収ボックスを設置しました。生徒だけでなく地域の方の御協力もいただき、車いすやワクチン交換等の大きな目標に向けて、取組を継続しています。



◎2校野球部合同、真駒内公園の ごみ拾いボランティア

4月29日(日)地域(青少年育成委員会)と連携し、本校と真駒内曙中学校2校の野球部員が合同で、真駒内公園の枯れ枝やごみをボランティア清掃。午前中に活動し、昼食後、両校で親善試合をする。



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市立澄川中学校

日常のエコの取組

◎節電

照明のスイッチには、表示等で節電の呼びかけを行い、使用していない教室や廊下、階段の照明は消すようにしています。各教室ではスイッチ付きのテーブルタップを活用したり、長期休業中など電気器具をしばらく使わない時には、コンセントを抜いたり等の待機電力の削減にも努めています。

◎節水

保体常任委員会の活動を中心に、節水のポスターを掲示する等の呼びかけを行っています。同時に、マナーについても呼びかけもを行っています。

◎ごみの減量

日常的に、各教室でごみの分別収集に取り組んでいます。学校祭など、多くのごみが出る時には、ルールを決めて細かく分類しながら、ごみを減らすようにしています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」におけるエコアクションの取組

エコアクション活動名

「エコフラワー活動」

実施日時

平成30年5月28日(月)～6月29日(金)

取組内容

澄川地区連合町内会では毎年春先に、町内の公園等の花壇に花を植える活動を行っています。この活動で植えきれなかった花の苗をいただいて、学校の花壇に植え込む取組をしています。植えきれなかった花の苗を無駄にすることなく活用し、また学校を美しく飾ることができます。きれいな花が咲いてみんなに喜んでもらえることは、花植えを行った生徒にとって「自己有用感」に繋がる活動となっています。



特色ある取組

◎美化の日・除雪ボランティア

大掃除を「美化の日」と名付けて校舎内外の清掃活動を行い、身近な環境をきれいに保ち、守っていく意識を高めています。また、地域活動として、澄川地区の総合防災訓練に参加したり、福祉除雪ボランティアに取り組んだりする生徒も多くいます。生徒が広く地域の活動に参加することで、地域の環境を理解するとともに、地域や周りの生活環境への意識付けをねらっています。



防災訓練 給水活動体験



除雪ボランティア テレビ取材

◎太陽光パネルによる教育

太陽光パネルで生み出された電気を利用して、ディスプレイによる省電力についての啓発を行っています。生徒は日常的に節電意識をもち、エコライフレポートの実施に合わせて省電力へ理解を深めています。



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市南区エコスクール宣言校

札幌市立真駒内曙中学校

日常のエコの取組

◎節電

電気を無駄に使わないように心掛けています。廊下など学習環境に影響がないところでの間引き点灯を行っています。また、暖房に費やすエネルギー資源の消費にも無駄が出ないように心掛けています。

◎節水

水を無駄に使わないようにしています。また、各教科の学習で学んだことを活かして、きれいな水を守るよう心掛けています。

◎ごみの減量

教室では資源ごみと一般ごみの2種類に分別しています。行事ではできるだけ、ごみを出さないようにリサイクルやリユースなどにも工夫するように心掛けています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「プルタブ・ペットボトルキャップ回収強化運動」

実施日時

平成30年度通年(全校協議会開催の週を中心に実施)

取組内容

生徒会が呼びかけ、全校でプルタブとペットボトルキャップの回収運動を展開している。7月にボランティア結成集会を開催し、汚れたキャップは一般生徒のボランティアを募り洗浄をします。福祉活動に寄与すると共に、資源のリサイクルを考える取組として進めています。



特色ある取組

◎落ち葉拾い

ボランティア隊を募集して(約40名)学校周辺の落ち葉拾いをしています。歩道などを綺麗にして、生徒だけではなく一般の市民の方も歩道を歩きやすい環境にしています。

◎フードリサイクル

フードリサイクル堆肥を使って作られた食材を給食で提供します。給食時間のみならず授業や道徳などの時間を使って食育について学び、健全な食生活と健康、心の成長を考えています。

◎プルタブ・ペットボトルキャップ回収

生徒会がポスターを作成し、回収を呼びかけ、各学年の階に回収ケースを設置しています。生徒だけでなく家庭も協力してくれています。



【環境】キャラクター「ちつきゅん」

札幌市南区エコスクール宣言校

札幌市立藤野中学校

日常のエコの取組

◎節電

中庭や、間取りが広く取られた各階ホールに差し込む太陽の光で、校舎内は十分明るくなります。照明のスイッチを切り、自然光のもとで学び合える場所となっています。

◎節水

手洗い場を使用するときは、水の出し過ぎに注意しています。

◎ごみの減量

教室で出たごみは、塵芥集積所でポスター表示された方法に従って、更に細かく分別しています。



「さっぽろっこ環境ウイーク」におけるエコアクションの取組

エコアクション活動名

「プルタブ回収強化期間」

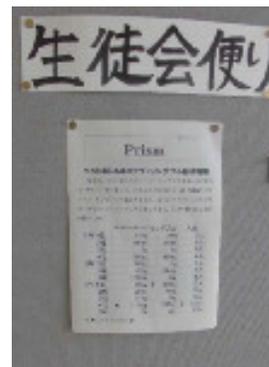
実施日時

平成30年6月18日(月)～29日(金)

取組内容

年間を通じて、生徒会によるリングプル回収運動を行っています。5月の生徒総会で活動案を提示し、その後、各学級に回収容器を設置し、家庭や地域で回収したリングプルを持ち寄ってその中に入れます。透明な容器を使い、増えていく様子が見えるようにしています。回収したリングプルは生徒会室に集められて、車椅子と交換します。

写真：「第1回回収結果を載せた生徒会便り」



特色ある取組

◎リングプル回収の取組

生徒会が中心となり、学級に呼びかけ取り組んでいます。車椅子に交換することを目指し、各学級でプルタブを集め、生徒会でまとめています。

◎フードリサイクルの取組

食べ残した給食を堆肥にし、その堆肥が農家に提供されます。契約農家では、その堆肥で収穫したとうもろこしやレタス等をまた給食の食材として提供します。栄養教諭が主催するランチルーム給食では、生徒はフードリサイクルのことや、成長期の栄養摂取のあり方を学び、食に対する感謝の気持ちや、栄養のバランスについて学びます。





【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市南区エコスクール宣言校

札幌市立南が丘中学校

日常のエコの取組

◎節電の取組

保健常任委員が、教室照明の消し忘れや、使用していない場所の照明をこまめに消すことを呼びかけるポスターを掲示し、全校生徒に節電を啓発します。

◎節水の取組

保健常任委員が、手洗いの時の節水や、蛇口の向きを戻すことを呼びかけるポスターを掲示し、全校生徒に節水を啓発します。

◎ごみの減量

教室では、一般ごみと紙類の2種類に分別しています。また、校内のごみ置き場では更に細かくごみを分別しています。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「ラベンダープロジェクト」

実施日時

平成30年5月25日(金)、7月13日(金)
8月28日(火)、10月1日(月)

取組内容

学校花壇のラベンダーの手入れや、収穫したラベンダーの掲示、校地内の石拾い、古い木株の掘り起こしを行い、環境の整備を行います。



特色ある取組

◎フードリサイクルの取組

市のフードリサイクルに参加しており、給食室で出た調理くずや残食の分別を行っています。また、リサイクル堆肥で作られた野菜を給食で使用し、給食だよりなどでお知らせしています。

フードリサイクルへの理解を深めていくために、栄養教諭は、ランチルーム給食の時間に生徒への説明し、給食試食会では保護者向けの説明を実施しています。

◎地域内清掃の取組

春と秋の年2回、登校時に各自が家庭からごみ袋を持参し、全校で南沢地区、川沿地区に分かれて、地域内清掃に取り組んでいます。



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市南区エコスクール宣言校

市立札幌藻岩高等学校

日常のエコの取組

◎節電

いつでもどこでも必要のない電気を消すことを心掛けています。

◎節水

水飲み場では、水を出したままにならないよう、生徒全員で気を付けています。

◎ごみの減量

ごみの分別には厳しく取り組んでいます。保健常任委員と関係教職員が、ごみステーションへ清掃の時間に各クラス等から持ってきたごみがきちんと分別されているか確認をしています。

毎年、12月に一定期間を設け、教室から排出されるごみの量から発生するCO₂の量を算出しています。そのデータを基に校内で分析・検証、発表を行い、ごみの減量に取り組んでいます。

「さっぽろっこ環境ウイーク」における エコアクションの取組

エコアクション活動名

「エコ学校祭」

実施日時

平成30年7月3日(火)～7月10日(火)

取組内容

クラスごとに学校祭準備に向けて、環境問題への取組を設定します。期間中は、ごみの排出量をできるだけ少なくすることや、前年度使用した木材や刷毛・工具をリサイクルして活用するなど取り組んでいます。学校祭終了後は、全校体制で分別を行い再利用できるものは保管します。

右の写真は、各クラスでの取組を廊下に掲示したもので、取組が素晴らしいクラスには、校長先生から環境賞が授与されました。



特色ある取組

◎水質調査

豊平川水系の水質調査を全校体制で実施しました。各クラスの文化環境常任員の指導を基に、分析・検証を行い、また、同日に「前向きで楽しいESD環境教育の事例紹介」をテーマに、八剣山エコケータリング 代表のピアンカ・フルストさんから講演をしていただきました。

◎清掃ボランティア

本校では、ラブアース・クリーンアップ in 北海道 2018に参加し、120名余りの生徒が参加登録をしました。そして、校舎周辺の地域で清掃ボランティア活動をしました(1回目実施済み)。

◎環境教育講座の実施

第1学年全員が北海道大学の研究室で実験等を行い、後日、プレゼン発表を行います。



【環境】キャラクター「ちつきゅん」

札幌市南区エコスクール宣言校

市立札幌啓北商業高等学校

日常のエコの取組

◎節電

- ・空き教室照明のこまめな消灯
- ・各階廊下照明のこまめな消灯
- ・コンピュータ室（7室：約 300 台）未使用時、PC は待機ではなく完全電源 OFF、及びエアコン OFF

◎節水

- ・節水の啓蒙（水飲み場、流し台への掲示）
- ・トイレの節水に「音姫」活用

◎ごみの減量

- ・各教室で「一般ごみ」と「資源化ごみ」の2種類に分別。掃除後、ごみ集積場の大型ペール（ごみ箱）へ収集。
- ・ごみになるようなものを持ち込まない努力を訴える活動
- ・印刷用紙の裏面利用

「さっぽろっこ環境ウイーク」におけるエコアクションの取組

エコアクション活動名

「札幌啓北商業高校_校外清掃」

実施日時

平成 30 年 9 月 13 日 (木)、11 月に実施

取組内容

生徒会厚生委員会を中心に、学校周辺の環境保護と美化の推進及びボランティア活動の一環として清掃活動を行います。学校を拠点にして学校周辺（藻南橋方面～北公園方面）一帯のごみ拾いを行うとともに、周辺環境について異常がないか確認します。

日常的にも、早朝の時間を利用して学校周辺のごみ拾いを行っています。

9 月は前期 11 月が後期のクラス代表の委員が中心で実施します。



特色ある取組

◎ペットボトルキャップ回収

～エコ意識の向上

エコへの意識を高めるために、生徒会が中心となって、全てのクラスにペットボトルの回収を呼びかけています。貧しい国へのワクチン支援のみならず、リサイクル・エコの意識を向上させるための大切な取組を行っています。

◎地域イベントへの参加

生徒会の呼びかけで、石山地区の夏祭りイベントにボランティアの有志が参加しました。石山緑地でのキャンドルナイトや地域交信カフェ「スリー・カフェ」の運営やサポート等に取り組んでいます。

